表６－１　リユースに配慮したコピー機に係る低電力モード消費電力等の基準

コピー速度（ＣＰＭ：１分当たりのコピー枚数）	低電力モード消費電力	低電力モードへの移行時間	低電力モードからの復帰時間	オフモード消費電力	オフモードへの移行時間	両面コピー機能
０＜ＣＰＭ≦20	―	―	―	≦５Ｗ	≦30分	推奨
20＜ＣＰＭ≦44	≦3.85×ＣＰＭ＋５Ｗ	≦15分	≦30秒	≦15Ｗ	≦60分	必須
44＜ＣＰＭ	≦3.85×ＣＰＭ＋５Ｗ	≦15分	≦30秒（推奨）	≦20Ｗ	≦90分	必須

備考）１　「コピー速度」とは、１分当たりのコピー枚数（ＣＰＭ）をいう。以下表６－２において同じ。両面コピーについてはコピー枚数を２枚と計算する。

大判コピー機を除くコピー機については、Ａ４サイズの用紙を用いた場合のコピー速度とする。また、大判コピー機については、当該機器の最大サイズの１分当たりのコピー枚数を次のようにＡ４サイズの用紙のコピー枚数に換算してコピー速度を算定する。

①Ａ２サイズの用紙は、コピー枚数を４倍すること。

②Ａ１サイズの用紙は、コピー枚数を８倍すること。

③Ａ０サイズの用紙は、コピー枚数を16倍すること。

２　「両面コピー機能」とは、自動的に両面をコピー又は画像出力することができる機能とする。以下表６－３及び表６－５において同じ。

３　「推奨」とは、両面コピー機能を備えていること又は両面コピー機能を付加的に備えることができることが望ましいことをいう。以下表６－３及び表６－５において同じ。

４　「必須」とは、両面コピー機能を備えていること又は両面コピー機能を付加的に備えることができることをいう。以下表６－３及び表６－５において同じ。

５　「低電力モード」とは、一定時間操作が行われなかった後に自動的に切り替えられ実現される低電力状態をいう。以下表６－２から表６－６において同じ。

６　「オフモード」とは、一定時間が経過した後に自動オフ機能によって電源を切った状態をいう。以下表６－２、表６－５及び表６－６において同じ。

７　消費電力の測定方法については、国際エネルギースタープログラム制度運用細則（平成18年１月１日施行）別表第２による。以下表６－２から表６－６において同じ。

８　低電力モードの消費電力が常にオフモードの消費電力を満たす場合は、オフモードを備える必要はない。以下表６－２、表６－５及び表６－６において同じ。

表６－２　リユースに配慮した大判コピー機に係る低電力モード消費電力等の基準

コピー速度（ＣＰＭ：１分当たりのコピー枚数）	低電力モード消費電力	低電力モードへの移行時間	低電力モードからの復帰時間	オフモード消費電力	オフモードへの移行時間
０＜ＣＰＭ≦40	―	―	―	≦10Ｗ	≦30分
40＜ＣＰＭ	≦3.85×ＣＰＭ＋５Ｗ	≦15分	≦30秒（推奨）	≦20Ｗ	≦90分

表６－３　リユースに配慮した複合機（カラーコピー機能を有するものを含む。）に係る低電力モード消費電力等の基準

画像再生速度（ipm：１分当たりの画像出力枚数）	低電力モード消費電力	低電力モードからの復帰時間	スリープモード消費電力	スリープモードへの移行時間	両面コピー機能
０＜ipm≦10	―	―	≦25Ｗ	≦15分	推奨
10＜ipm≦20	―	―	≦70Ｗ	≦30分	推奨
20＜ipm≦44	≦3.85×ipm＋50Ｗ	≦30秒	≦80Ｗ	≦60分	必須
44＜ipm≦100	≦3.85×ipm＋50Ｗ	≦30秒（推奨）	≦95Ｗ	≦90分	必須
100＜ipm	≦3.85×ipm＋50Ｗ	≦30秒（推奨）	≦105Ｗ	≦120分	必須

備考）１　「スリープモード」とは、低電力モードに移行後に引き続き出力動作が行われなかった場合、電源を切ることなしに自動的に切り替えられ連続的に実現される第二の低電力状態をいう。以下表６－４について同じ。

２　低電力モードの消費電力が常にスリープモードの消費電力を満たす場合は、スリープモードを備える必要はない。以下表６－４において同じ。

３　低電力モードへの移行時間は出荷時に15分以下にセットする。以下表６－４から表６－６において同じ。

表６－４　リユースに配慮した大判複合機に係る低電力モード消費電力等の基準

画像再生速度（ipm：１分当たりの出力枚数）	低電力モード消費電力	低電力モードからの復帰時間	スリープモード消費電力	スリープモードへの移行時間
０＜ipm≦40	―	―	≦70Ｗ	≦30分
40＜ipm	≦4.85×ipm＋50Ｗ	≦30秒（推奨）	≦105Ｗ	≦90分

表６－５　リユースに配慮した拡張性のあるデジタルコピー機に係る低電力モード消費電力等の基準

画像再生速度（ipm：１分当たりの画像出力枚数）	低電力モード消費電力	低電力モードからの復帰時間	オフモード消費電力	オフモードへの移行時間	両面コピー機能
０＜ipm≦10	―	―	≦５Ｗ	≦15分	推奨
10＜ipm≦20	―	―	≦５Ｗ	≦30分	推奨
20＜ipm≦44	≦3.85×ipm＋５Ｗ	≦30秒	≦15Ｗ	≦60分	必須
44＜ipm≦100	≦3.85×ipm＋５Ｗ	≦30秒（推奨）	≦20Ｗ	≦90分	必須
100＜ipm	≦3.85×ipm＋５Ｗ	≦30秒（推奨）	≦20Ｗ	≦120分	必須

表６－６　リユースに配慮した拡張性のある大判デジタルコピー機に係る低電力モード消費電力等の基準

画像再生速度（ipm：１分当たりの画像出力枚数）	低電力モード消費電力	低電力モードからの復帰時間	オフモード消費電力	オフモードへの移行時間
０＜ipm≦40	―	―	≦65Ｗ	≦30分
40＜ipm	≦4.85×ipm＋45Ｗ	―	≦100Ｗ	≦90分

⑵　目標の立て方

当該年度のコピー機、複合機及び拡張性のあるデジタルコピー機の調達（リース・レンタル契約を含む。）総量（台数）に占める基準を満たす物品の数量（台数）の割合とする。